平成 24 年度　シラバス	学年・期間・区分	１年次 ・ 通年 ・ A 群
	対象学科・専攻	機械，電気電子，電子制御，情報，都市環境デザイン工学科
音　楽 (Music)	担当教員	中原　博子（Nakahara , Hiroko）
	教員室	学生共通棟１階　非常勤講師控室（TEL：42-2167）
	E-Mail	なし
教育形態／単位の種別／単位数	講義・演習 ／ 履修単位 ／ ２単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業（100 分)〕× 30 回	

〔本科目の目標〕　音楽の幅広い活動を通して音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め音楽を表現感知する基礎的な能力と創造性を伸ばす。

〔本科目の位置付け〕　歌唱、器楽、創作、鑑賞を総合的に学習する。楽典の基礎知識が必要である。

〔学習上の留意点〕　演奏技術と鑑賞力向上のために、読譜の予習と多種多様な音楽を鑑賞すること。

〔授業の内容〕

授　業　項　目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
歌　唱	20	□ 正しい発声で表情豊かに歌うことができる。 □ 楽典の基礎を理解し記譜と視唱ができる。 □ 合唱においてパートの役割と調和を認識して歌うことができる。	各授業内容について、教科書を読み、概要を理解しておくこと。
器　楽	20	□ リコーダーとギターの奏法を理解し平易な曲を合奏できる。 □ 曲の構成や曲想を理解し正確な音高と美しい音色で表現できる。 □ 箏や三味線の奏法を理解できる。	
創　作	5	□ リズムと旋律の即興表現ができる。 □ 簡単な旋律を作り和音の工夫ができる。	
鑑　賞	15	□ 声や楽器の特性と演奏形態を理解し聴き取ることができる。 □ 劇と音楽のかかわりを理解できる。 □ 各時代の音楽様式と楽曲の歴史的背景を理解し感受できる。 □ 日本と郷土の音楽および諸民族の音楽の種類と特徴を理解できる。	

〔教科書〕　「改訂　新版　高校生の音楽Ⅰ」　音楽の友社
〔参考書・補助教材〕　適宜プリントを配布する。

〔成績評価の基準〕　筆記試験(50%)　＋　実技試験(50%)　―　授業態度(最大 10%)

〔本科（準学士課程）の学習教育目標との関連〕　1-a
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕
〔JABEE との関連〕

Memo